決算説明資料（2025年3月期）
別紙（更新版）

フライト決済センター ロードマップ

（2026年11月時点）

2025年 5月作成
2026年11月改訂
株式会社フライトソリューションズ
FLIGHT SOLUTIONS Inc.

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

フライト決済センターロードマップ

1. 決済センターロードマップ

2. 各フェーズの取り組み

3. 決済センターを軸にした事業の連携

4. ストック収益の見通し

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

1. 決済センターロードマップ

成長基盤の進捗	
FY2025実績	● FY2025はストック収益計画を達成（達成率102.6%） ● 決済サービスの拡張により収益基盤が安定化
現在の進捗	● EC-Riderシリーズとの接続が完了 ● 決済端末・サービスとの接続拡大により、収益機会を拡大
FY2026 以降の見通し	● 決済端末の導入、決済サービス拡大によるトランザクション収益の積み上げ ● 継続課金（リカーリング）の導入によりストック収益を積み上げ ● 決済センター基盤を活用した中長期的な成長を推進
アップデート	● 前回公表の成長目標は、足元の状況を踏まえて見通しを精査中 ● 収益基盤の拡大と中長期的な成長を目指す方針は継続

※本ロードマップは現時点での事業環境および計画に基づくものであり、今後の進捗等により変更となる可能性があります。

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

1. 決済センターロードマップ

拡大するキャッシュレス市場において、自社センターの確固たるポジションを確立し、新たな価値の創出と自社ビジネスの相互連携による持続的成長を通じて、社会課題の解決に貢献していきます。

4

セキュリティリスクへの対応強化

- リカーリングにおけるブランドトークンへの対応

安全性の高度化

3

対面・非対面に対応するオールインワンプラットフォーム完成

- 対面・非対面のハイブリッド決済サービスを開始

シームレスな連携

2

多彩なサービスに対応

- DCC（自国通貨払い）/銀聯カードの対応開始
- J-Debitサービスの開始
- eコマース取引の開始
- 銀行口座振替

柔軟な変化対応

サービスの機能拡張

1

自社センター構築と各種決済ソリューションへの連携

- 「Tapion（タピオン）」サービス開始に向け、セキュリティ条件をクリアした自社決済センターの稼働を開始
- 自社の決済サービス「ペイメント・マイスター」「Incredist Trinity」への対応を開始

自社サービス基盤構築

1：センター構築 → 2：基盤整備 → 3：基盤確立 → 4：収益化

2022 — 2024 — 2026下期～

FLIGHT

フライト決済センター

ビジネスモデル

自社の決済サービスを一元管理

ストック型ビジネスの確立

価値創造

自由度の高いサービスを提供

社会貢献性

安全・安心なキャッシュレス決済の普及・促進に寄与

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

フライト決済センターロードマップ

1. 決済センターロードマップ

2. 各フェーズの取り組み

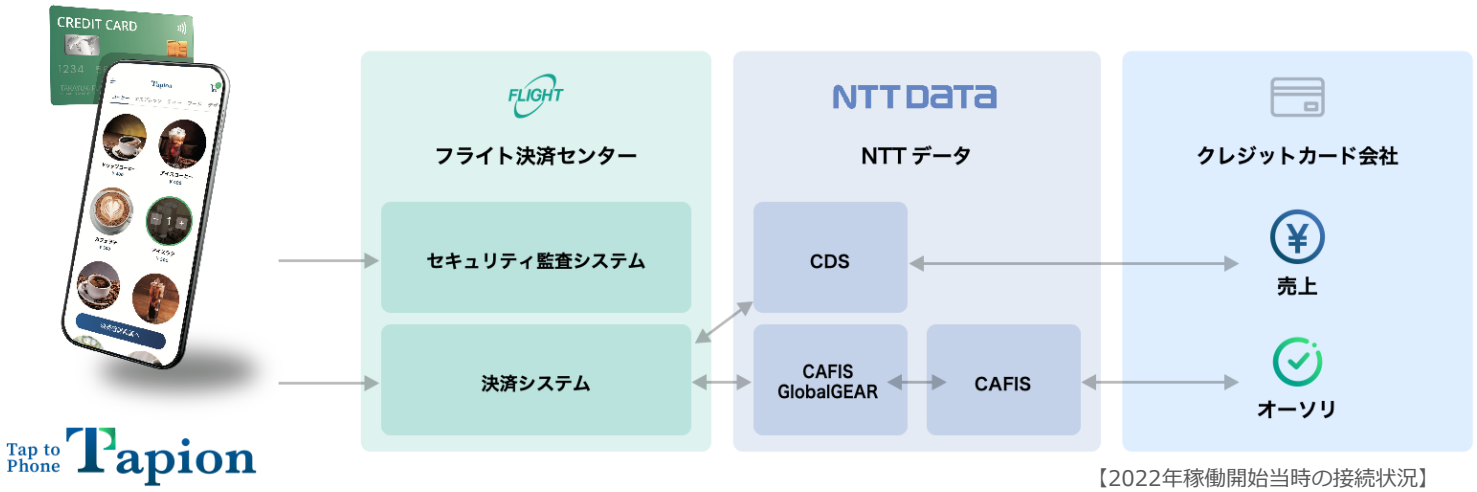
3. 決済センターを軸にした事業の連携

4. ストック収益の見通し

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

1 2022年9月、Tapionの展開に向け自社決済センター稼働開始



【2022年稼働開始当時の接続状況】

フライト決済センター構築の背景

- 市販のAndroid端末を使用しカード決済を実現する決済ソリューション「Tapion（タピオン）」の運用開始を目的とした決済センターです。
- Tapionに実装された技術「Tap to Phone」では、毎決済ごとのセキュリティ監査など新たなセキュリティ要件への対応が必要です。従来の国内決済センターではその要件を満たすことができなかったため、専用の決済センターを自社で構築することにしました。
- 国内唯一のセキュリティ監査機能付きの決済センターとして稼働しています。

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

1 各種ソリューションと連携し、一元管理体制を構築



- iPadを用いた決済アプリケーション　**「ペイメント・マイスター」×「Incredist PremiumⅡ/Ⅲ」**
- オールインワン機能を備えた決済端末　**「Incredist Trinity」**

フライト決済センターへの接続開始

自社のサービスをフライト決済センターでトータル管理

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

2 機能拡張による多彩なサービスを提供

機能拡張その１ **【DCC （自国通貨支払いサービス/ Dynamic Currency Conversion）】**

- DCC とは、クレジットカードの IC チップから読み出すデータによりカードの発行国を自動判定し、日本円で支払うか自国通貨で支払うかを選択できるサービスです。

- 自国通貨で支払う場合には、利用した日の為替レートを基にして支払額が計算されます。
- 海外でクレジットカードを使うと、通常は月締めの請求時の為替レートで決済金額が確定されますが、 DCC を利用するとカードを利用した日の為替レートで決済できるため、その場で請求金額が確定できます。
- 2024年2月に本サービスを開始、同年12月までにインバウンド向け決済の新サービス「CAFIS DCC」への切り替えが完了しています。



Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

2 機能拡張による多彩なサービスを提供

機能拡張その2 【銀聯（ユニオンペイ）カード】

- 主に中国が発行する銀行口座に紐付いたデビットカード、ならびにクレジットカードの機能を持ったカードです。
- 接触ICによる暗証番号入力を行う決済方法の他、NFCを搭載した銀聯カードが増加傾向にあります。
- フライト決済センターならびに当社決済端末は銀聯カードにタッチ決済ができる環境を提供しています。

銀聯カードの決済ニーズを満たし中国人観光客による国内消費の取りこぼしを防ぐ

機能拡張その3 【J-Debit】

- 高額商品の販売時において、クレジットカードは限度額の上限がありますが、J-Debitは銀行口座から即時資金を引き落とす便利なサービスです。
- ユーザは銀行口座に資金がある分だけお買い物ができるため利便性が高まり、販売店は機会損失を回避できます。

ジュエリーショップ、絵画店など高額決済の販売店の需要が高い

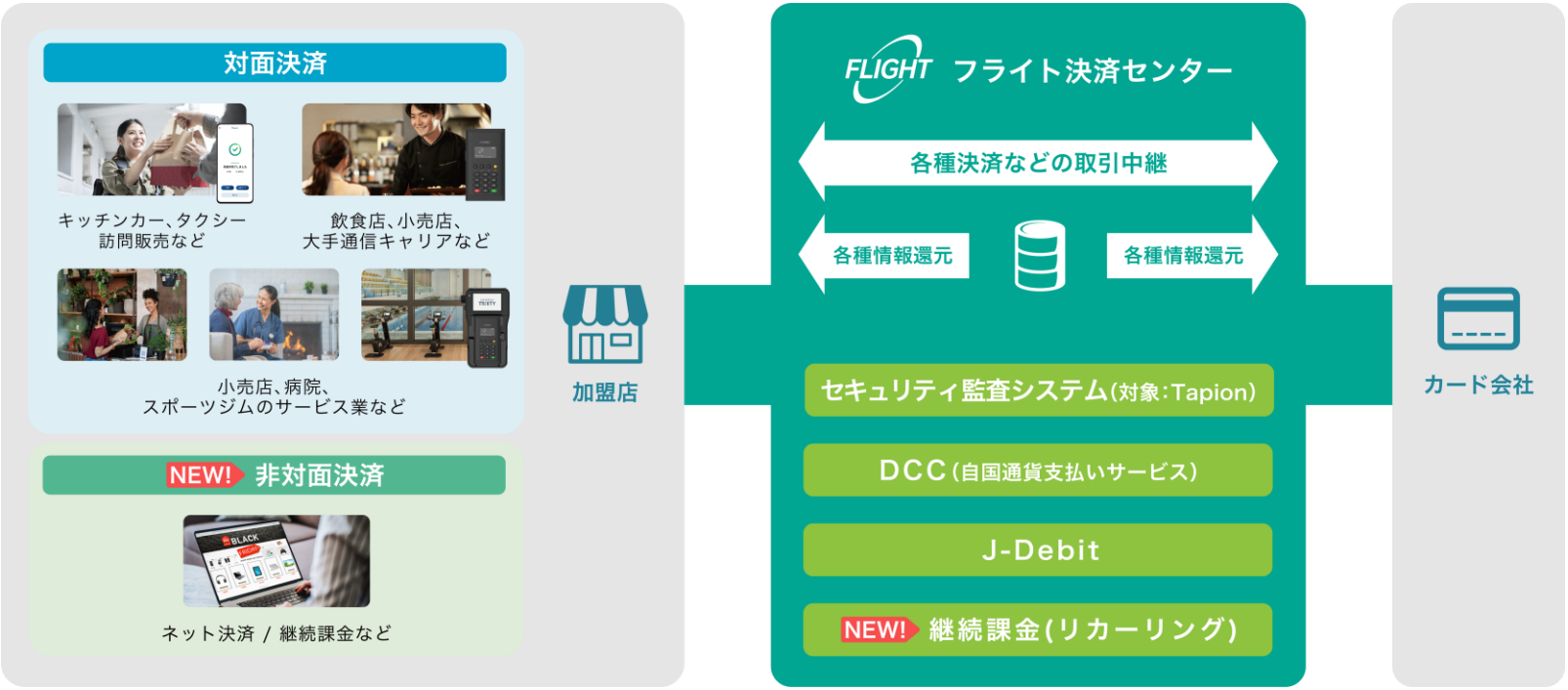
Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

2 機能拡張による多彩なサービスを提供

機能拡張その4 **【登録型継続課金（リカーリング）】**

- 登録型継続課金（リカーリング）は、事前に決済をするクレジットカードを登録しておくことで、クレジットカードや専用決済端末機がなくても決済ができる「非対面」の決済サービスです。



Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

【登録型継続課金（リカーリング）】の活用例

2025年1月
サービス開始

非対面決済

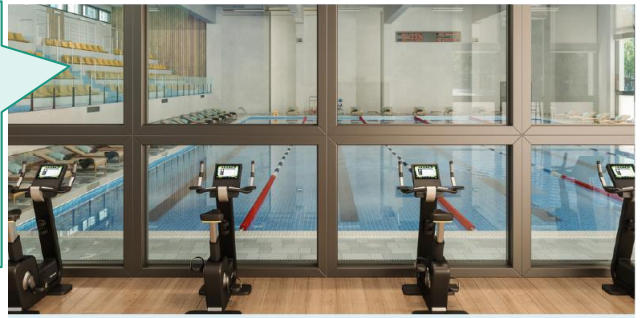


在宅医療などの訪問先や
オンライン上でのサービスなど

得られる効果	
利用者	▸ 現金の事前用意が不要 ▸ 移動時間や交通費が不要 ▸ 薬の処方も在宅で可能
サービス提供者	▸ 専用端末が不要（投資コスト抑制） ▸ 決済に係る業務効率化 ▸ 未払いリスクの回避

今後の展開

対面・非対面のハイブリッド決済



スポーツジムや学習塾などでの月々の支払いや
病院や歯科医院などの医療機関サービスなど

得られる効果	
利用者	▸ 決済情報の登録の手間を削減 ▸ 精算機や会計窓口の待ち時間を回避 ▸ サービス利用後にそのまま帰宅
サービス提供者	▸ 決済処理のコスト削減 ▸ 省人化実現 ▸ 未払いリスクの回避 ▸ 精算機などの設備投資が不要

カードの初回登録で対面・非対面どちらの支払いにも対応

決済センター独自の強み

1度目の利用以降はカード不要で自動会計
タイパ重視の現代に適した「持たない・待たない」決済サービスを提供

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

3 対面・非対面に対応するオールインワンプラットフォーム構築



決済端末・アプリの提供からクレジット決済処理までシームレスに対応
拡張性と自由度の高いサービスで業界内の優位性を確保

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

2．各フェーズの取り組み

4 セキュリティリスクへの対応強化

ブランドトークンへの対応

- ブランドトークンとは、取引情報を保護するための一種のデジタルキーです。取引の際、**クレジットカード番号のデータを暗号化して一時的な「代替データ」を生成することで、リアルなカード情報の情報漏洩や不正利用のリスクを回避。**安全・安心な取引を実現します。デジタル決済環境が拡大する中で、注目が高まっているセキュリティ対策です。

- フライトの提供する決済サービスの国際ブランドカード
（トークンも随時対応予定）



2027年3月期中にブランドトークン対応を開始
セキュリティの高いサービスを提供し決済センターとしての社会的責任を果たす

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

フライト決済センターロードマップ

1. フライト決済センターロードマップ

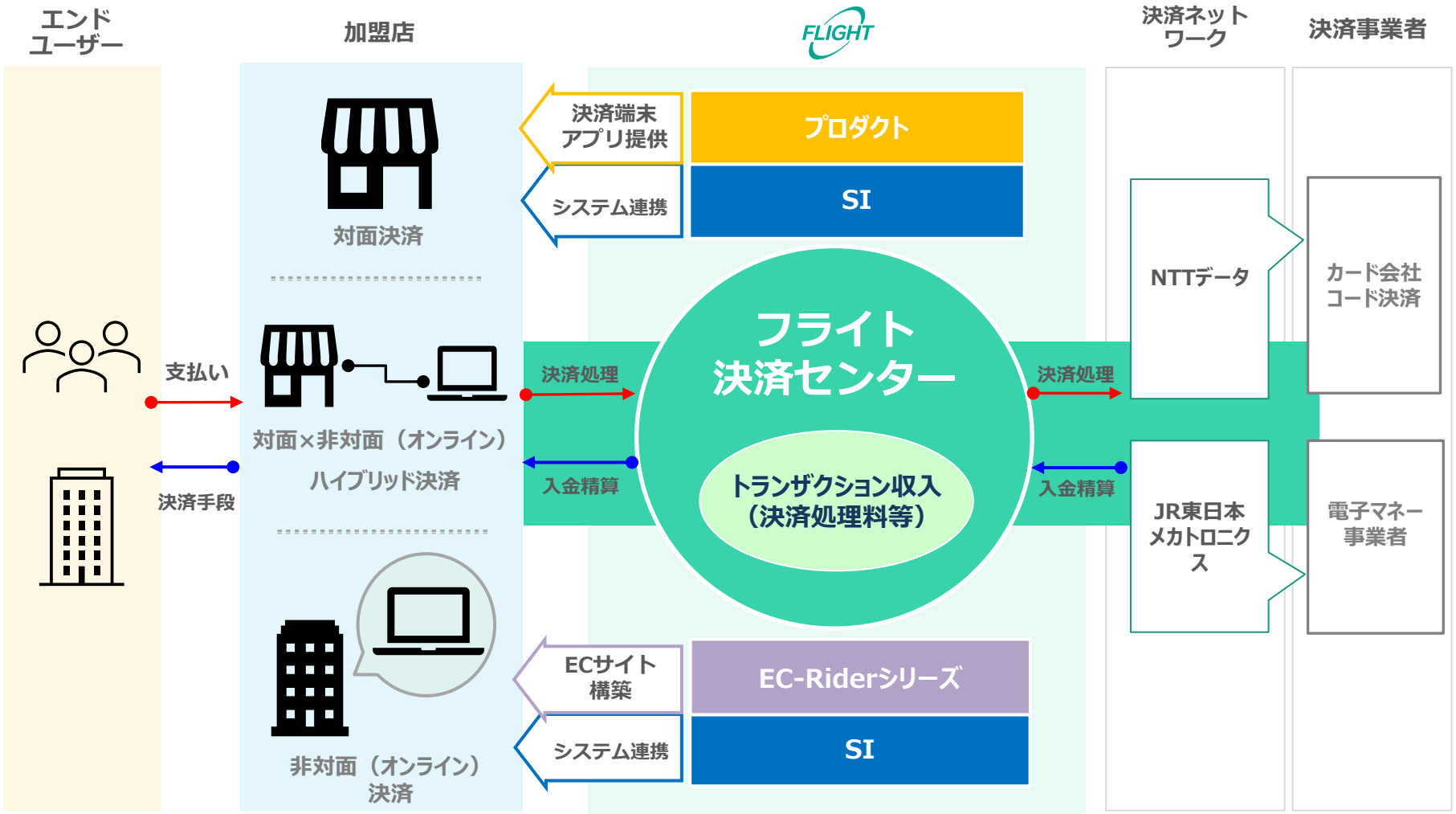
2. 各フェーズの取り組み

3. 決済センターを軸にした事業の連携

4. ストック収益の見通し

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

3. 決済センターを軸にした事業の連携



各事業のシナジー効果で収益が循環するフライトソリューションズのビジネスモデル

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

フライト決済センターロードマップ

1. フライト決済センターロードマップ

2. 各フェーズの取り組み

3. 決済センターを軸にした事業の連携

4. ストック収益の見通し

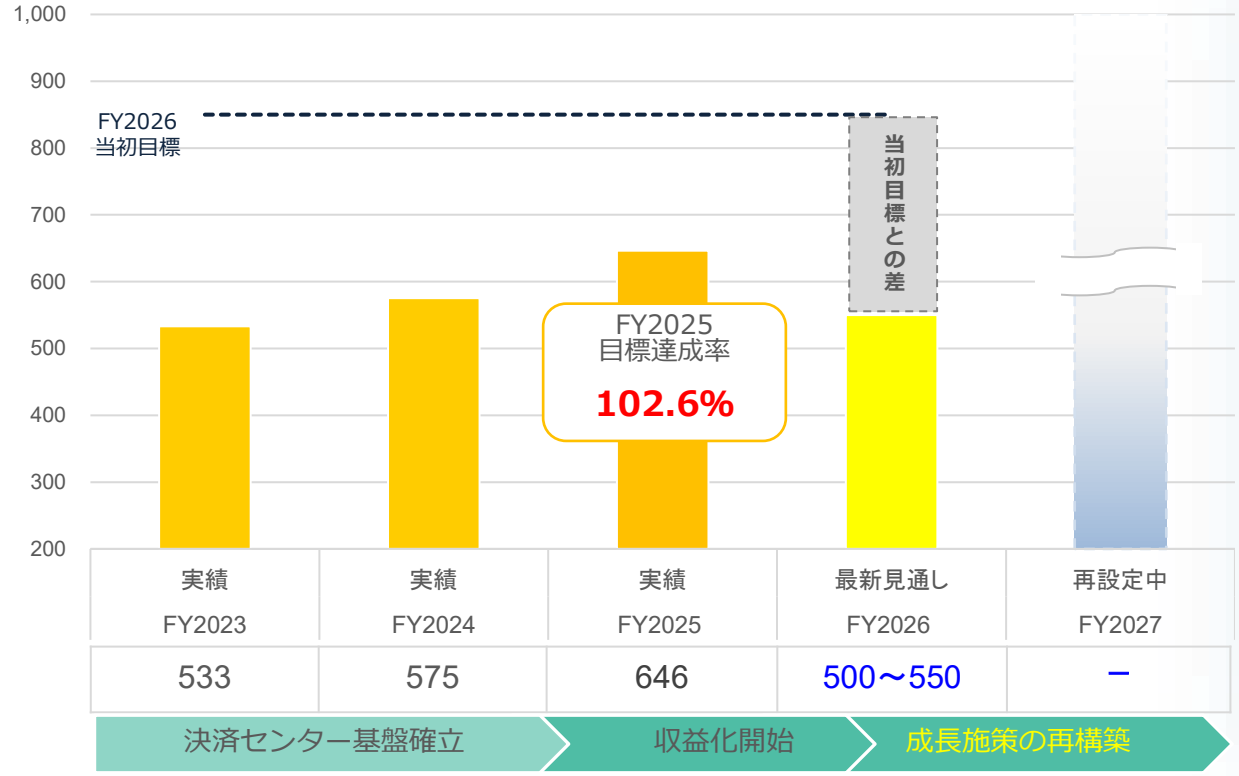
Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved

4. ストック収益の見通し

足元の進捗を踏まえてロードマップ当期目標を見直し/中期目標を再設定

FY2025：サービス拡張によりストック収益が増加し計画を達成
FY2026：一部既存顧客のサービス利用終了や新規案件が当初の想定を下回り、収益の積み上げが鈍化。足元の進捗を踏まえ、中期目標を再設定中。

【ストック収益の実績と見通し】



見通し変更の理由

- **既存顧客の取り扱い終了**

一部既存顧客のサービス利用終了により決済件数の積み上がりが鈍化

- **新規案件の商談の長期化による短期的なストック収益の鈍化**

キャッシュレス決済手段の多様化により顧客の選定に時間を要しているほか、未対応企業では基幹・会計システムの改修や予算化が必要となるため、案件の検討期間が数年単位と長期化

Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved



Copyright © 2026 FLIGHT SOLUTIONS Inc. All rights reserved